

# Let's Go to Public Baths!!

酉脇 恭介

私はお風呂が好きだ。三度の飯よりって程でもないが、お風呂が好きだ。最近はそこまで行けてないが、一時期は毎週末銭湯に行っていたくらいお風呂が好きなのである。

そんなわけで私の家の周りにある銭湯，つまり調布と周辺の市・区の銭湯や温泉施設を紹介したいと思う。

## 1 銭湯について

ここで述べる「銭湯」は，都などの銭湯協会\*1に加入している銭湯の事を指している。基本的に銭湯はアメニティが備わっていない。タオルやボディソープ・シャンプー・リンス等も持参しなければならない。

銭湯協会に加入している銭湯は一律の値段で入ることができる。東京の銭湯だと2014年11月現在で大人460円・小学生180円・未就学児80円。また回数券も販売しており，大人用10枚綴りで4200円である。一人で使い切るのは大変なので，友人と共同購入みたいな形で買うといいだろう。

## 2 銭湯の紹介



図1 紹介する銭湯等の一覧

\*1 例 東京都公衆浴場生活衛生協同組合: <http://www.1010.or.jp>

## 2.1 鶴の湯

電通大から一番近い銭湯。調布市内のほかの銭湯よりの風呂屋感がする感じのお風呂。大きいジャグジー式の風呂と電気風呂付。あと温めのラドン風呂が付いている。放射能泉の温泉はあんまり関東近郊で見かけることはなく、ラドン風呂に入浴できるのはめずらしい。サウナはいわゆるドライサウナではなくミストサウナがついてる。無料でサウナに入れる銭湯はなかなか無い。サウナ室内にはボロボロのうちわが付いていて、扇ぐことで体感温度を上げることができる（マゾ）仕様。使うときは周りに迷惑がかからないように注意。

下石原 1-10-2, 地図上だと D. 水曜定休。

## 2.2 湯の森 深大湯

調布には「じんだいゆ」という名前の銭湯が二か所ある。こちらは深大寺の近くにある銭湯。大学から2番目に近い銭湯。最近流行りの4階建てマンション型銭湯で、1階が駐車場と入口。3階がフロントとお風呂。4階は内風呂から上がることができて露天風呂がついている。二種類の風呂があり、日によって男性用女性用の風呂が変わるタイプ。薬湯・電気風呂付き。軟水を使っているとのことで、お湯に触れるとほんの少しぬるぬるして肌触りがいい。サウナ料金は200円。サウナ料金払ってもタオル貸与等はないので注意。桶はケロリンスタイルのオリジナル。

深大寺北町 6-17-3, 地図上だと C. 木曜と第三水曜が定休。

## 2.3 梅の湯

深大寺側にある銭湯。布田駅を真北に進み深大寺五叉路も北に行ったところにある。大学からは少し遠いが結構おすすめの銭湯。内風呂は薬湯とジャグジー露天風呂が付いてる。サウナ料金は200円でさらにバスタオルとハンドタオルの貸与あり。サウナ客用の仕切られたスペースがあり、そこに流しと檜風呂がある。檜風呂がある銭湯は調布近辺だと珍しい。ヒノキ特有のいい香りがゆったりとしたお風呂ライフを感じさせてくれる。露天風呂は温めの感じで長湯がしやすい。サウナ客用スペースがある関係で、水風呂もそれに合わせて二か所ある。

深大寺東町 6-9-5, 地図上だと A. 月曜定休（祝日のときは翌日）。

## 2.4 神代湯

二つ目の「じんだいゆ」。最寄駅は柴崎駅。市内で一番最寄駅から距離が短く、徒歩でも行きやすい。フロントで販売してる食べ物類が結構種類が豊富で風呂上りのお楽しみができる。店主がアサヒビールのマイスターを取得してるらしいので上がった後にジョッキを一杯決めるのもいいかもしれない。露天風呂付で比較的広めの風呂場が特徴。仁丹社の漢方湯があるのがほかの銭湯とは違うところ。サウナ200円、バスタオル・ハンドタオル貸与。余談だが水風呂の吐水口がライオンの顔。

菊野台 1-13-1, 地図上だと B. 水曜定休（祝日のときは翌日）

## 2.5 寿湯

お風呂のサイズは全体的に小さ目で古目の昔ながらの銭湯。懐かしい感じになる。電気風呂つき。格安で（ドライ）サウナが入れる銭湯。+50 円（回数券を使用したときは +100 円）で入れる。しかもバスタオル貸与してくれるので、その料金だと思えばかなりお得。露天風呂もついているが、梅の湯よりもさらにぬるい。水風呂も露天風呂に併設されてる。個人的に水風呂が苦手なので、水風呂の代わりに露天風呂に入ることが多い。

菊野台 2-45-2, 地図上だと E. 金曜定休（祝日のときは前日）

## 2.6 藤の湯

ここからは調布市外の銭湯について説明していく。ここは調布飛行場の府中市側、西武多摩川線の多磨駅の近くのマンション型銭湯。場所柄上、外語大・ICU・警察大学の学生とかが多いように思える。最近できた銭湯でかなり新しくとてもきれいだが、いかんせんマンションの一階にあるだけなので狭い。浴槽二つだけでサウナはない。

府中市朝日町 2-27-20 1F, 地図上だと I. 月曜定休。

## 2.7 稲城浴場

調布の南側、稲城にある銭湯。最寄駅は JR 南武線の稲城長沼駅。遠めだがここもおすすめの銭湯。銭湯にしては珍しくシャンプーとボディソープが備わっており、タオルさえあれば入ることができる。ここもマンションであるが、全体的に大きい湯船が特徴で、露天風呂も大きい。露天風呂は薬湯ということになっているが白湯って書いてあるので普通のお湯であろう。また小さい水風呂のような「ミニプール」が併設されている。サウナ料金は 250 円と少々高いが、バスタオル・ハンドタオル貸与で専用エリアを使用することができる。専用エリアは水風呂と専用の流しがついていて、更に専用休憩室（およそ 6 畳ほど）までついている。250 円でここまでアドバンテージがあるなら十分だろう。

稲城市大丸 221, 地図上だと G. 火曜定休。

## 2.8 和泉湯

小田急線と泉多摩川駅のすぐそばにある銭湯。自転車なら多摩川左岸堤防を下れば着くのでそこまで大変ではない。ここの銭湯の特徴は何とんでもフォークソング「神田川」に出てきそうな風呂屋、我々が思い浮かべる THE・銭湯がこれである。入ると番台のおばあさんが受付してくれるし、浴室に入ればでっかい富士山が私たちをお出迎えする。浴槽もめっちゃ熱めで適当にうめないとなかなか入れない。勿論ケロリン桶。正直近場にこんなテレビに出てくるような銭湯があるとは思わなかった。ノスタルジックな気持ちになりたければおすすめのお湯。逆に言えば昔ながらの銭湯なので、風呂の種類等そういったものを期待していくと悲しい気持ちになる。

狛江市東和泉 3-2-6, 地図上だと H. 月曜定休（祝日のときは翌日）。

## 2.9 そしがや温泉 21

小田急線祖師ヶ谷大蔵駅から徒歩 5~10 分のところにある温泉銭湯。温泉だけど銭湯という不思議な形態の銭湯。出てくる温泉は大田区蒲田あたりで有名な「黒湯」、正式な温泉名称としてはナトリウム-炭酸水素塩冷鉱泉。黒烏龍茶並に黒く 20cm くらいの深さでもう見えなくなる。サウナ料金は 300 円だが、入浴料とサウナ料金合算で 680 円となっており、回数券使うと逆に高上りになってしまうのでここでは回数券は使わないほうがいい。サウナ料金を払うと 15m 弱のミニプールも使えるようになる。若干加温してあるので水風呂が苦手な人にもおすすめ。また、低温サウナと呼ばれる電話ボックスサイズの冷凍庫に入ることもできる。思ったより全然寒くないのでこれも水風呂が苦手な人も大丈夫。おすすめの銭湯。ただし調布からだだと自転車で 40 分かかるうえ、ほかの交通手段もお金がかかるのが問題。

世田谷区祖師谷 3-36-21, 地図上だと F. 元旦以外年中無休。

## 2.10 稲城天然温泉 季乃彩（ときのいろどり）

ここは銭湯協会に加入していないので銭湯ではないが、一押しの入浴施設だったので紹介。端的に言えば地方のスーパー銭湯に近い形態の温泉（ナトリウム-炭酸水素塩塩化物温泉）施設。最近多くみられるようになった、入場時にバーコードが記載された腕輪が渡されて、中での決済はすべてバーコードで管理、出場時に全て決済するタイプ。一回入場すれば何度でも入浴可能。中は適度に休憩所も用意されていて、食堂もあるので一日中いることもできる。内風呂より露天の方が広いかもしれない。もちろんサウナ付でドライサウナとミストサウナ（塩付き）がある。また別料金を支払うことで岩盤浴もできる。疲れた体を癒すのにはもってこいの場所だ。

入館料金は平日 800 円・休日 950 円。岩盤浴料金が 600 円で浴衣とマット貸与。都内のしっかりとした施設で 1000 円切ってるのは結構安い方だと思う。

稲城市向陽台 6-13, 南武線南多摩駅徒歩 5 分のところ、地図上だと J. 3 の倍数の月の第三火曜日が原則休み。

## 3 おわりに

ここまで 10 か所の施設を紹介したが、三鷹側や調布市内のほかの温泉施設などは行ったことがなく説明できなかった。もっと足を延ばして色々なところに行ってみたいと思うし、皆さんにもぜひいろんな銭湯行ってほしいと思う。